



# 宇宙カレンダー

会員 渡辺 敦史 (72期)

新年になったと思ったらいつの間にか新年度になっていた。気づけば1年の3分の1が終わっている。

年々、時の流れが早く感じる。これは、催眠術だとか超スピードだとかではなく、アインシュタインの相対性理論でもないが、「ジャンネの法則」という立派な名前が付いている。もっとも、どこかの能力者により本当に時が加速している可能性も否定はできないが、それは考えないでおく。

時間の有限性を意識する瞬間がある。言いようもない焦りを覚え、心が乱される。そういうとき、「インドの魔術師」こと天才数学者・ラマヌジャンだったら、素数を数えて心の平静を取り戻していたに違いない。しかし、普通は、素数を数え出したら逆効果であろう。

時間に翻弄される日々、ある時、「宇宙カレンダー」というものに出会った。これは、宇宙誕生からの現在に至る138億年間を、1年間に縮めたものである。これにはハッとさせられた。

### 1 1月～8月

1月1日0時0分0秒、ビッグバン（宇宙誕生）／同秒0000000000007、陽子・中性子の誕生／同秒00000002、原子核の形成／同時14分28秒、宇宙マイクロ波背景放射（宇宙の晴れ上がり）／同月6日、最初の恒星の誕生／同月8日、最初の銀河の誕生／同月21日、天の川銀河の形成

### 2 9月～11月

9月1日、太陽の誕生／同月2日、地球の誕生／同月4日、月の誕生／同月17日、海の形成／同月22日、最初の生命の誕生／同月30日、シアノバクテリア出現（光合成による酸素の発生）／10月29日、大酸化事変／11月9日、真核生物の出現（動物、植物の共通祖先）

### 3 12月1日～30日

12月5日、多細胞生物の出現／同月17日、カンブリア

爆発／同月19日、植物の陸上進出／同月21日、動物の陸上進出／同月26日、哺乳類の出現／同月30日6時30分、恐竜の絶滅

### 4 12月31日～23時59分58秒

12月31日19時30分、サヘラントロプス出現（最古の人類）／同日23時48分、ホモ・サピエンス出現／同時59分30秒、農耕開始／同分47秒、メソポタミア文明／同分49秒、クフ王のピラミッド／同分51秒、ハンムラビ法典／同分55秒310、ローマ帝国成立／同分56秒750、十七条憲法制定／同秒844、乙巳の変（大化の改新）／同分58秒078、守護・地頭の設置／同秒147、マグナ・カルタ制定

### 5 12月31日23時59分59秒

12月31日23時59分59秒033、江戸幕府成立／同秒392頃～、産業革命／同秒459、フランス人権宣言／同秒638、大政奉還／同秒695、国会設立／同秒708、民法施行／同秒743、サラエボ事件／同秒815、ポツダム宣言受諾／同秒819、日本国憲法施行／同秒870、アポロ11号月面着陸／同秒917、ベルリンの壁崩壊／同秒920、筆者、誕生／同秒928、阪神・淡路大震災／同秒943、同時多発テロ事件／同秒956、リーマンショック／同秒962、東日本大震災／同秒982、令和改元／同秒984、筆者、国会入会（弁護士登録）／同秒985、新型コロナ緊急事態宣言／同秒988、東京五輪開幕／同秒995、大谷選手50-50達成／同秒997、大阪・関西万博開幕

そして今、本稿（本誌5月号）の発行を迎えた。

宇宙の時間軸の前では、人の一生など1秒にも満たない。文明の誕生からも、たったの十数秒だ。人間の時間軸がいかに慌ただしいことか。そう考えると、時間に振り回される人生は勿体ない。

せめてコーヒーブレイクのときは、その一瞬に、無限の時を味わっていたい。